

## 第7回市議会定例会

一般・特別・企業会計で11億2,468万3千円の補正予算を可決  
コロナ禍で尽力されている全ての市民へ感謝と激励の拍手が送られる

第7回市議会定例会は6月11日（木）から6月19日（金）まで開かれ、開会前に、コロナ禍で尽力されている全ての市民へ感謝と激励の拍手が送られました。

また、新型コロナウイルス感染予防に係る議会対応として、通常は時間制限のない、報告と補正予算の議案審議の時間制限を行い、報告15件、議案28件、諮問1件、意見書2件、その他の議事2件の審議が行われました。さらに、一般質問では、質問時間を会派の持ち時間の半分とし、6会派及び無所属を含めて17人の議員より質問があり、新型コロナウイルス感染症の対応に関する質問として、情報の管理、感染病棟の対策、災害発生時の避難所運営、ごみ収集事業、霊葬場の在り方、小中学校の休校に伴う対応、青少年の健全育成、町内会の運営と活動、新型コロナウイルス感染症の影響による雇い止め、市内中心部の経済復興、新しい生活様式の考え方などについて質問があり、議論が行われました。

このほか、各常任・特別委員会では、苫小牧駒澤大学、市立病院における新型コロナウイルス感染症への対応、卸売市場法改正に係る業務規程の改正、地籍調査事業、苫小牧国際リゾート構想環境影響評価調査結果報告書、平成30年北海道胆振東部地震の対応を踏まえたマニュアル等の改訂などについて質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

### ◆報告

一般会計において、除雪に要する費用の増額補正の専決処分、特別定額給付金事業や休業等支援事業等の新型コロナウイルス感染症対策事業に要する費用の増額補正の専決処分、苫小牧市新型コロナウイルス緊急経済対策小規模事業者向けパッケージの実施費用の増額補正の専決処分、また、国民健康保険被保険者の新型コロナウイルス感染による傷病手当金に要する費用の増額補正の専決処分、関連し、傷病手当金を支給するため規定を整備する苫小牧市国民健康保険条例及び苫小牧市後期高齢者医療に関する条例の一部改正の専決処分、さらに、令和2年度税制改正に伴う苫小牧市税条例等の一部改正の専決処分、介護保険の第1号被保険者の保険料率について令和2年度における特例を設けるため苫小牧市介護保険条例の一部改正の専決処分について報告があり、承認されました。

このほか、市有自動車による物損事故に係る損害賠償の額の専決処分について報告があり、終了しました。

さらに、一般会計の継続事業の沼ノ端第2埋立処分場整備事業ほか5事業、繰越明許費のプレミアム付商品券事業ほか11事業、水道事業会計予算の改良工事に要する建設改良費、下水道事業会計予算の下水処理センター維持管理事業に要する経費の事故繰越、及び下水道築造工事に要する建設改良費の令和2年度への予算の繰越しについて報告があり、

終了しました

このほか、厚生委員会に付託された陳情1件、文教経済委員会に付託された陳情1件の審査結果が委員長報告どおり決定されました。

## ◆議案

### (人事案件)

任期満了に伴う苫小牧市農業委員会委員の任命について、引き続き丹羽秀則氏、五十嵐堅司氏、及川末男氏、山内幸子氏、今泉宏治氏、野村真理子氏及び中岡亮太氏を任命することについて、同意しました。

### (令和2年度一般会計補正予算)

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、議会運営経費の委員会視察旅費及び政務活動費交付金1,014万円の減額補正、また、地方創生臨時交付金を活用し、感染症対策として必要な消毒液やマスク等の備蓄品を整備する防災備蓄品整備事業費1,000万円の増額補正、新型コロナウイルス感染症の影響により負担が生じているひとり親世帯の支援として、国の全額補助によるひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費2億5,037万円の増額補正、住居確保給付金の支給対象者拡大による生活困窮者自立支援事業費2,500万円の増額補正、国の持続化給付金の決定を受け、かつ、新型コロナ関連のセーフティネット保証融資または雇用調整助成金を利用している市内中小・小規模事業者を対象に10万円を給付する中小事業者持続化支援事業費1億52万8千円の増額補正、国からの配分額の増に伴い、橋梁の長寿命化対策改良工事費1億円の増額補正、地方創生臨時交付金を活用し、家庭との連絡メール配信システムの機能拡張と学校での3密状態防止を目的とした大型モニターを整備する学習用ICT環境整備事業費2,000万円の増額補正、北海道学校給食会補助金を活用し、休校に伴い発生した経費のほか、地方創生臨時交付金を活用し、6月分及び授業時数回復日分の学校給食費について保護者の負担軽減を図るため苫小牧市学校給食会学校臨時休業対策費補助金1億1,165万4千円の増額補正、地方創生臨時交付金を活用し、下水道事業会計及び水道事業会計が実施する、休業要請に協力した道及び本市の支援金支給決定者に対する5月及び6月分の事業用料金の減免に伴う、下水道事業会計繰出金4,060万円及び水道事業会計繰出金3,940万円の増額補正などについて、原案どおり可決されました。

### (令和2年度特別・企業会計補正予算)

水道事業会計及び下水道事業会計は歳入のみの補正で、5月及び6月分の事業用料金の減免に伴う減額と一般会計からの繰入金による財源更正、また、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計及び後期高齢者医療特別会計は、国の補助金により、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する保険税及び保険料の減免を行う令和元年度納付分の償還金で、国民健康保険事業特別会計保険税償還金9,012万2千円、介護保険事業特別会計償還金及び還付加算金3,323万5千円、後期高齢者医療特別会計保険料還付金1,178万7千円の増額補正について、原案どおり可決され

ました。

#### **(条例の一部改正ほか)**

議員提案として、新型コロナウイルスに関する影響により大変な思いをしている市民に少しでも寄り添いたいという思いから、令和2年7月の議員の報酬月額を8%減額する「苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例」の一部改正についてを提出し、原案どおり可決されました。また、市長・副市長・教育長及び常勤監査委員の7月の報酬月額を減額する「苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例」の一部改正についても、原案どおり可決されました。

このほか、教育委員会指導主事の給与について、北海道条例に規定する教育職の給料表を準用するため「苫小牧市一般職の職員の給与に関する条例」の一部改正、また、病院の看護師など新型コロナウイルス感染症への対応業務に従事する職員に対し、防疫等作業手当を支給するため「苫小牧市一般職の職員の給与に関する条例」の一部改正、地方公務員災害補償法施行規則等の改正のため「苫小牧市議会の議員等の公務災害補償等に関する条例及び苫小牧市消防作業及び災害応急措置業務に従事した者等に係る損害補償並びに見舞金の支給に関する条例」の一部改正、令和2年度税制改正に係る規定の整備と新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置に係る規定の整備のため「苫小牧市税条例」の一部改正、個人番号の通知カードが廃止されたことにより条例で定める通知カードの再交付手数料の規定を削除するため「苫小牧市手数料条例」の一部改正、地方自治法の改正に伴い、条例で引用している同法の条項に移動があったため「苫小牧市公設地方卸売市場事業の設置等に関する条例等」の一部改正、苫小牧東小学校の改築移転に伴い、条例で定める同校の位置を変更するため「苫小牧市立小中学校設置条例」の一部改正について、原案どおり可決されました。

また、「地方自治法第180条の専決処分について」の一部改正についても、原案どおり可決されました。

#### **(契約の締結)**

一般競争入札による、令和2年度日新団地市営住宅9号棟(5F60戸)新築主体工事10億4,280万円、及び新築衛生設備工事2億3,100万円、清水小学校屋内運動場改築主体工事5億5,880万円、大成町市営住宅(1-9-1)東面外部等改修主体工事2億3,225万4千円、啓北中学校校舎改築2期主体工事1億6,775万円の契約の締結について、原案どおり可決されました。

また、随意契約による、苫小牧市第2学校給食共同調理場改築工事20億6,800万円の契約の締結について、原案どおり可決されました。

#### **(動産の取得)**

買入れによる、製氷車2,773万7,259円及び製氷車2,469万600円の動産の取得、化学消防ポンプ自動車I型7,744万円及び消防ポンプ自動車CD-I型3,602万5千円の動産の取得について、原案どおり可決されました。

#### ◆諮問

任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦について、引き続き鶴巻安子氏、川村卓司氏を推薦することについて、可とすることに決定されました。

#### ◆陳情

《前回までに提出された案件》（カッコ内は付託された委員会）

不採択

- 子どもの医療費助成の年齢拡大を求める陳情（厚生委員会）
- 最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める要望意見書提出に関する陳情（文教経済委員会）

#### ◆意見書

「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める要望意見書」、「中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める要望意見書」が原案どおり可決され、関係機関に提出されました。